

平成 22 年 4 月 28 日

各 位

『うすき製薬』のフォレストホールディングス事業承継と子会社化についてのお知らせ

平素は格別のお引き立てを賜り誠にありがとうございます。

このたび「良薬口に、後藤散」のフレーズで長年ご愛顧頂いております うすき製薬(株)と、弊社が所属するフォレストグループの親会社 (株)フォレストホールディングスとの間において、うすき製薬の事業承継と子会社化に関する基本合意に至りましたことをお知らせいたします。

うすき製薬は、1920年に大分県臼杵市で創業した家庭薬のメーカーで、創業以来、「確かな効き目と安心感」をお客様にお届けしてまいりました。今後は「地域から健康を発信する」総合健康企業グループ フォレストグループの一員として、弊社ともども生活者の視点に立った魅力的な商品をお届けすべく、努力してまいります。

今後とも、倍旧のご愛顧を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

株式会社リードヘルスケア 代表取締役 社長 川上 眞吾

平成 22 年 4 月 28 日

各位

会 社 名 株式会社フォレストホールディングス
代表者名 代表取締役社長 吉村 恭彰
問合せ先 取締役常務執行役員統括本部長
井上 明
(Tel 092-477-5804)

会 社 名 うすき製薬株式会社
代表者名 代表取締役社長 後藤 國利
問合せ先 常務取締役 小畑 喜久太郎
(Tel 0972-63-5103)

事業の承継と子会社化に関するお知らせ

この度、株式会社フォレストホールディングス（以下、「フォレストホールディングス」といいます。）とうすき製薬株式会社（以下、「うすき製薬」といいます。）は、うすき製薬のフォレストホールディングスへの事業承継と子会社化についての基本合意書を締結いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 事業承継の経緯ならびに目的

うすき製薬は、大分県臼杵市に本社を置く県下唯一の一般用医薬品製薬会社であり、1920年の創業以来90年にわたり、「後藤散」ブランドに代表される各種医薬品等を製造販売しております。しかしながら、昨今の一般用医薬品を取り巻く環境と市場変化の影響を受け、事業継続に際しての戦略転換の時期を迎えておりました。

このような状況下、うすき製薬と永年に亘り良好な取引関係にあり、かつ最大の販売先であります株式会社リードヘルスケア（一般用医薬品等卸売り）の持ち株会社フォレストホールディングスを第一選択肢に、事業承継についての協議に着手いたしました。フォレストホールディングスは、本社をうすき製薬と同じく大分県下に置き、基幹企業アステムはじめリードヘルスケア等、医療・健康関連等の卸売事業会社7社を傘下に置く持ち株会社であり、「人々の健康づくり・健全社会への貢献」を両社共に理念に掲げる同志でもあります。

両社は、うすき製薬の、①伝統ある「後藤散」ブランドを守り、②将来の業容拡大に向けての新たな戦略展開を行い、③地域に根ざした老舗企業としての事業継続を再

確認しながら、真摯に事業承継の協議を重ねて参りました。その結果、製品開発や製造活動を通じて、地域生活者の健康づくりのお役に立てることや、両社の強みである「製造」と「卸売」の連携により更なる相乗効果が見込まれること等を確認し、事業承継について合意に達しました。うすき製薬は、フォレストグループ初の製薬事業会社としてその一翼を担って参ります。

2. 取得株式数及び株式取得の時期・方法等

取得株式数は、うすき製薬の発行済み株式総数のうち70%を取得する予定です。株式取得の時期・方法等につきましては、両社間で協議中であります。

3. 当事会社の概要

(1)商号	株式会社フォレストホールディングス	うすき製薬株式会社
(2)事業内容	持株会社としての事業会社の支配・管理	一般用医薬品等製薬事業
(3)設立年月日	平成20年10月1日	昭和23年6月1日
(4)本店所在地	大分市西大道二丁目3番8号	大分県臼杵市市浜997番地の1
(5)代表者	代表取締役社長 吉村 恭彰	代表取締役社長 後藤 國利
(6)資本金	3,000百万円	10百万円
(7)発行済株式総数	37,206,379株	100,000株
(8)従業員数	59名	25名
(9)主要株主及び 持株比率	フォレストホールディングス従業員持株会 12.24% 武田薬品工業株式会社 6.46% 第一三共株式会社 6.21% エーザイ株式会社 6.20% 吉村恭彰 2.88%	(有)後藤散 34.56% 後藤國利 28.76% 佐藤伸也 17.67% 後藤玄利 9.51%

※株式会社フォレストホールディングスは平成22年3月31日現在、うすき製薬株式会社は平成21年6月30日現在であります。

4. 今後の見通し

今回の資本提携により、当社の連結および個別の業績に与える影響は軽微であります。

以 上